

中野法人会報

<http://www.nakanohoujinkai.org>
e-mail houjin@onyx.dti.ne.jp

(第125号)
平成14年7月1日
発行所 中野法人会
〒165-0026 東京都中野区新井2-33-6
電話 (3388) 6896
FAX (3388) 2550
編集 広報委員会
印刷 有限会社 文友社

第27回通常総会

(第5号議案) 会費改定(案)が承認可決され、本年度より新会費基準にて施行。

(詳細はP.8)



去る5月23日、日本閣において、会員企業200余名の出席を得て、第27回通常総会を開催、議案はすべて、全員異義なく承認、可決されました。



目次

ごあいさつ 飯田又右衛門会長	2	(第5号議案) 会費改定案	8
祝辞 中野税務署署長 原秀年殿	3	都税だより・「フォトコンテスト」のお知らせ・掲示板	9
会員増強運動功労者表彰 支部及び個人	4	部会だより《源泉研究部会》《青年部会》	10
平成13年度事業報告・収支決算報告・平成14年度事業計画案	5・6	部会だより《女性部会》・部会員募集・事務局より	11
平成14年度収支予算案	7	支部訪問(第10支部)	12

ごあいさつ



会 長 飯 田 又 右 衛 門

皆様こんにちは 飯田でございます。

本日はお忙しい中を中野税務署幹部の方々のご臨席を賜り、まことに有難うございました。会員の皆様も既に新しい年度に入り、各委員会、各部会、各支部でも活発な活動をされている事と存じます。

昨年のこの総会で会長になって早いものでもう一年経ったわけです。

副会長、はじめ会員の皆様のおかげで大過無く会の運営をさせていただきました。

世の中の情勢はあまり芳しくありません。内閣の支持率の低下、雇用情勢の悪化を背景にした消費の低迷、企業の設備投資の不振など、政府は景気の大底は既に脱したとはいうものの回復にはかなりの時間がかかるものと思われまます。

このような時期にこそ、個人の実力、会社の力、法人会の魅力も発揮できるのではないかと思います。

変な話ですが景気の良いときは税金を払いたくない算段を考えたりしたくなるものですが、このような世の中ですと、かえって、どうしたら税金を払えるかを考えるようになってきます。逆に考えれば税収が上がるということは景気が良くなるということですので沢山税金を払えるようになります。

このような中、私達中野法人会も法人会としての役割を充分認識し、魅力ある会の運営、活動を

し、組織の充実の為に会員の増強にも励まなければなりません。

先日の東法連の理事会でも昨年一年間かけて、21世紀の法人会はいかにあるべきかという調査研究委員会の報告がありました。

提言の第一は、法人会は税制、財政、税の用途等の調査研究を行い、国家の未来の為に情報提供と提言活動を行う。

とありました。このあたりでも今までの法人会とは違った考え方もしなければならなくなった事を痛感致します。

提言の第二では、法人会は組織を構成する会員企業への貢献を第一と位置付け、企業経営支援のためにサービス機能の充実を図る。とありました。

此れこそ会員の皆様ももっとも求めておられる物だと思えます。

会員数がややもすると減少致している現在、会員が法人会に求めている事を的確に把握し、実行することは大変難しいことではありますが、私達役員は勿論、事務局も心を新たにし、事に当るつもりで居ります。

その為に、本日の総会では通常の議案のほかに、会費の改定案を上程致しております。これは会費の公平、適正と言うことも勿論ではありますが、全体的に基準会費を頂くには従来より低く設定致しました。これは組織の強化、会員増強の為に是非必要なことでもありますので皆様の御協力をお願いしたいと思います。



(神山中野区長の代読される合川様)



(東京税理士会中野支部 吉野支部長よりご祝辞を)

祝 辞



中野税務署長 原 秀 年 殿

本日は、社団法人中野法人会の第27回通常総会にお招きいただき、誠にありがとうございます。

ご列席の皆様方には、日頃から税務行政の円滑な運営につきまして、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ただ今の総会におきまして、皆様方の熱心なご審議により議事が滞りなく終了されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

今回、長年の懸案事項でありました会費改定の議案が承認されましたことは、これも一重に飯田会長をはじめ役員並びに会員の皆様方のご熱意とご尽力の賜物と心から敬意を表するものでございます。

また、本日、会員増強の功績により、会長感謝状を受彰されました皆様方には、心からお祝い申し上げます。

受彰されました皆様方はもとより、会員の皆様方におかれましても、景気の低迷により会員増強が困難な現状のもとで、組織の維持拡大のため一致団結して取り組まれたことに対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

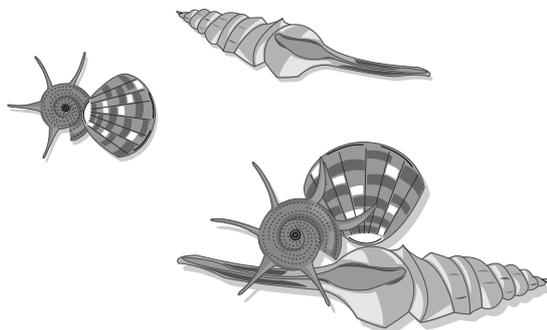
さて、世の中の流れをみてみますと、情報通信

技術（IT）の普及等により、グローバル化が進展し、国の内外を問わず、経済・社会が急激に変容を遂げようとしておりますが、このような変革の時代にあっても、我々、税務に携わる職員は、基本となるべき事務を厳正かつ的確に実施しつつ、新しい時代の税務行政を目指し、幅広い視野に立って対応していかなければならないと考えております。

さらに、公務員制度改革や電子申告の導入のための準備も行われていることから、税務行政の使命である「適正・公平な課税の実現」は勿論のこと、税務行政に対する信頼性や効率性の確保といった点につきましても、対応していかなければならないと考えております。

今後とも会員の皆様方におかれましては、引き続き税務行政に対する深いご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに当たり、社団法人中野法人会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝と更なる事業のご繁栄を祈念いたしまして私の祝辞といたします。



平成13年度 会員増強功労者表彰 (敬称略)

「支部表彰の部」

- 〔最優秀支部賞〕 第7支部
- 〔優秀支部賞〕 第1支部・第10支部
- 〔努力支部賞〕 第2支部・第3支部・第4支部・第5支部・第6支部・第8支部・第9中央支部・第9本町支部・第11支部・第12支部
- 〔特別賞〕 第8支部

「個人表彰の部」

〔第 支部〕	榎 本	榎 本 一	大 和 産 業	青 柳 保
〔第 支部〕	三 協 興 業	定 方 甲 子 雄	齊 藤 商 店	齊 藤 周 造
〔第 支部〕	宮 坂 醸 造	田 中 明 夫	大 木 運 送	大 木 隆
〔第 1 支部〕	む ろ う ち	佐 藤 泰 義	白 石 硝 子 店	白 石 大 司
〔第 支部〕	セフティデンキ	高 橋 信 房	平 和 不 動 産	山 中 茂
〔第 支部〕	ブロードウェイ管理組合	長 田 恒 夫	ア オ キ	青 木 武
〔第 2 支部〕	アークフェニックス	石 井 正 幸	不 二 園	藤 本 利 成
〔第 8 支部〕	マルマンストアー	柳 萬 治	田 村 石 材 工 業	吉 岡 正 美
〔第9中央支部〕	吉 田 製 薬	西 村 正 洋	阿 波 屋	鎌 田 政 明
〔第9本町支部〕	鳥 一 番	佐 藤 正 則	江 藤 書 店	江 藤 春 雄
〔第 10 支部〕	アイケイワイ	井 元 康 夫	大 成	藤 原 徹 也
〔第 11 支部〕	ペガサス興業	倉 本 竜 二	西京信用金庫・南中野支店	涌 井 明
〔第 12 支部〕	心 和 印 刷	榊 原 孟 毅	老 川 工 芸 所	老 川 知 範



最優秀支部賞



優秀支部賞



優秀支部賞



努力支部賞



特別賞



個人表彰

(第1号議案)

平成13年度 事業報告

(自平成13年4月1日
至平成14年3月31日)

平成13年度の事業活動概況

平成13年度の事業活動は、基本的な事業計画に沿い、税知識の普及・納税意識の高揚と併せて、経営者としての資質向上、社会貢献活動への参加など、幅広く研修事業を推進した。

1. 事業活動の充実
事業活動を通じて、税知識の普及・向上はもとより、異業種間の情報交換の場としての各種研修会、講演会、パソコン実務講座などを活発に開催した。また、従来の研修会を一部見直し、全会員に参加を募るなど積極的に事業を推進した。また、支部独自の活動として、見学会・研修会などを開催し、「異業種交流会」としての親睦を深めた。
2. 納税意識の向上と社会貢献活動
本年度も「中野まつり」に、事業委員会、広報委員会、青年・女性部会の応援を得て、税金クイズを実施し、2,000余名が参加され、広く一般の方に対する税知識の高揚などそれぞれPRに努め、法人会の知名度の向上を図った。
3. 福利厚生の普及推進
安心してより良い企業に専念できるよう、各種共済制度促進に努め、財政基盤の強化に貢献した。特に「経営者大型総合保障制度創設30周年」の佳節にあたり、東京49の単位会では、トップで取扱企業目標を達成し、財源確保に大きく寄与した。
4. 組織の充実・強化
組織強化の一環として、本年度も会員増強月間を中心に13支部全役員の協力により、84社を獲得することができたが、厳しい経済環境の影響を受け目標達成には至らなかった。

説明会等開催状況

	事業名	開催回数	参加人員	備考
説明会・研修会・懇談会・講演会等	決算法人説明会	10回	456名	
	法人税・消費税書き方説明会	6回	100名	
	新設法人説明会	6回	129名	
	年末調整説明会	1回	延954名	延4日間
	源泉所得税実務講座	1回	82名	延2日間
	法人税実務講座	1回	60名	延2日間
	簿記講習会	1回	延137名	延5日間
	簿記入門講座(東商共催)	1回	延1,120名	延20日間
	パソコン講習会	1回	延375名	延14日間
	新入会員交流会	1回	59名	
	支部税務研修会	26回	731名	
	支部研修会	10回	576名	開催支部・12支部
	講演会(健康セミナー)	1回	48名	
	特別講演会	1回	120名	
	(厚生)感謝の集い	1回	98名	
	源泉研究部会研修会	9回	216名	
青年部会研修会	7回	101名		
女性部会研修会	5回	261名		
小計	89回	5,623名		
その他	第26回通常総会	1回	250名	
	新年賀詞交歓会	1回	297名	
	中野まつり	1回	2,000名	地域社会貢献活動
	小計	3回	2,547名	
合計	92回	8,170名		

(第2号議案)

平成13年度 収支決算報告書

(平成13年4月1日～平成14年3月31日)

(収入の部)

科目	予算額	決算額	差異	備考
1.基本財産利息収入	15,000	6,500	8,500	信託銀行利息
2.会費収入	42,521,760	41,580,800	940,960	会員会費
部会費収入	7,000,000	5,607,848	1,392,152	部会・行事参加費等
3.支部事業収入	5,000,000	2,821,087	2,178,913	支部・行事参加費等
4.臨時会費収入	5,500,000	5,154,000	346,000	総会・新年賀詞交歓会等
5.研修会費収入	2,600,000	2,839,000	- 239,000	研修会・講習会等
6.補助金収入	17,122,575	17,437,724	- 315,149	
事業費補助	2,645,800	2,645,800	0	公益収入・全法連
人件費補助	1,200,000	1,200,000	0	公益収入・全法連
青・女部会補助	400,000	400,000	0	公益収入・全法連
運営費補助	200,000	195,149	4,851	公益収入・東法連
会員増強普及費補助	500,000	500,000	0	公益収入・東法連
臨時会員増強推進費	400,000	400,000	0	公益収入・東法連
研修会費補助	400,000	400,000	0	公益収入・東法連
広報活動費補助	200,000	200,000	0	公益収入・東法連
地域貢献等事業費補助	300,000	300,000	0	公益収入・東法連
地域社会貢献活動費	0	300,000	300,000	公益収入・東法連
共済制度推進補助	10,598,100	10,598,100	0	収益収入・全法連(連協費含む)
特退共事務委託費	278,675	278,675	0	収益収入・全法連
大型保障広告料	0	20,000	- 20,000	収益収入・全法連
7.簡保手数料収入	800,000	677,301	122,699	事務委託手数料
8.雑収入	1,500,000	1,869,545	- 369,545	大同・健診収入
9.受取利息	50,000	17,999	32,001	銀行受取利息
10.当期収入合計(A)	82,109,335	78,011,804	- 4,097,531	
11.前期繰越収支差額	19,083,679	19,083,679	0	
12.収入合計(B)	101,193,014	97,095,483	- 4,097,531	

中野法人会報(125号)

(支出の部)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1. 事業費	44,220,000	41,978,726	2,241,274	
講習会指導費	14,000,000	13,978,921	21,079	講習会・講演会・説明会等
支部活動費	10,000,000	10,529,455	- 529,455	支部事業費他
(支部助成費)	4,568,600	5,768,600	- 1,200,000	(支部活動費補助) (臨時研修会補助費120万含む)
(会員増強支部交付金)	2,020,000	2,030,000	- 10,000	(会員増強・支部協力費)
部会活動費	8,000,000	6,834,439	1,165,561	源泉・青年・女性部会事業費他
(部会補助費)	1,600,000	1,600,000	0	(源泉・青年・女性部会活動費補助)
中野法人会報費	2,000,000	1,830,150	169,850	会報・年5回発行費
連合会費	200,000	200,000	0	東法連・会費
全法連会報費	1,100,000	1,037,400	62,600	(ほうじん)購入費
連合会行事費	1,500,000	530,924	969,076	全・東法連行事参加費
会員増強運動費	300,000	394,995	- 94,995	会員増強・ノベルティー
印刷製本費	1,700,000	2,083,537	- 383,537	行事開催案内等
通信費	3,400,000	3,561,544	- 161,544	行事通知・会報発送費
図書費	220,000	55,746	164,254	日経新聞・税務図書費
調査研究費	300,000	89,860	210,140	渉外・調査・研究費
慶弔費	600,000	318,500	281,500	会員・友誼団体慶弔費
諸会費	300,000	57,300	242,700	関係団体・会合・会費
簡保会事務委託費	600,000	475,955	124,045	事務委託費
2. 会議費	7,600,000	7,187,606	412,394	
総会費	3,300,000	2,925,397	374,603	総会関係費用
役員会費	3,300,000	3,372,990	- 72,990	理事会・常任理事会等
委員会費	1,000,000	889,219	110,781	委員会関係等
3. 管理費	30,025,000	23,958,926	6,066,074	
給与手当	20,000,000	15,582,628	4,417,372	職員給与(内事業費12,466,102円)
福利厚生費	2,700,000	2,413,348	286,652	法定福利費・職員福利厚生費
会員管理費	1,500,000	992,062	507,938	計算センター事務委託費・閲覧料
旅費交通費	1,000,000	758,179	241,821	旅費交通費等
通信運搬費	1,500,000	1,469,247	30,753	電話・郵送代等
消耗品費	1,200,000	1,188,116	11,884	事務用品費等
修繕費	300,000	0	300,000	修理・修繕費
水道光熱費	350,000	309,623	40,377	電気・ガス・水道料金等
火災保険料	75,000	73,100	1,900	火災保険料(年間費)
地代	1,000,000	982,680	17,320	81,890円×12ヶ月
雑費	400,000	189,943	210,057	雑費
4. 法人税等繰入額	100,000	158,000	- 58,000	都民税・事業税・法人税・固定資産税
5. 固定資産取得支出	500,000	0	500,000	
備品購入費	500,000	0	500,000	備品購入費
6. 積立預金支出	8,000,000	8,000,000	0	
退職給与積立預金	1,000,000	1,000,000	0	
創立・社団・周年積立預金	1,000,000	1,000,000	0	
会館建設積立金	6,000,000	6,000,000	0	
7. 予備費	10,748,014	0	10,748,014	
8. 当期支出合計(C)	101,193,014	81,283,258	19,909,756	
9. 当期収支差額	- 19,083,679	- 3,271,454	- 15,812,225	(A) - (C)
10. 次期収支差額		15,812,225	- 15,812,225	(B) - (C)

(第3号議案)

平成14年度 事業計画(案)

(自平成14年4月1日
至平成15年3月31日)

重点施策

本年度の事業活動は、基本的には従来の諸施策を踏襲し、会員の要求に応える健全な運営と効率的な発展を図るため、公益法人として広く一般社会に目を向けながら、納税意識の向上と地域社会に密着した貢献活動に積極的に取り組む。

又、組織の強化・充実については、長引く景気後退による経済環境の悪化を反映して、会員数が減少傾向にあるため、会活動の一層の活性化と会員の維持拡大を最重要課題として、特に支部活動については、会員のニーズに合った活動を推進し、会員増強運動を展開する。

尚、会員企業の福利厚生事業の拡充は、経営の安定と雇用対策を助成し、且つ財政基盤の強化に寄与するため、一層の普及推進に努める。

(第4号議案) 平成14年度 収支予算(案) (平成14年4月1日~平成15年3月31日)
(収入の部)

科 目	予 算 額	前年度予算	増 減	備 考
1.基本財産利息収入	6,500	15,000	- 8,500	信託銀行利息
2.会費収入(一般)	42,129,720	42,521,760	- 392,040	会員会費 3,800社
" (部会)	7,000,000	7,000,000	0	源泉・青年・女性部会費・行事参加費
3.支部事業収入(参加費)	5,000,000	5,000,000	0	支部行事参加費等
4.臨時会費収入	5,500,000	5,500,000	0	総会・新年賀詞交歓会等
5.研修会費収入	2,600,000	2,600,000	0	研修会・講習会等
6.補助金収入	15,692,575	17,122,575	- 1,430,000	
事業費補助	2,681,800	2,645,800	36,000	公益収入・全法連
人件費補助	1,200,000	1,200,000	0	公益収入・全法連
青・女部会補助	400,000	400,000	0	公益収入・全法連
運営費補助	200,000	200,000	0	公益収入・東法連
会員増強推進費補助	500,000	500,000	0	公益収入・東法連
臨時会員増強推進費補助	100,000	400,000	- 300,000	公益収入・東法連
社会貢献・研修費補助	200,000	400,000	- 200,000	公益収入・東法連
広報活動費補助	0	200,000	- 200,000	公益収入・東法連
地域貢献等事業費補助	0	300,000	- 300,000	公益収入・東法連
共済制度推進費補助	10,137,400	10,598,100	- 460,700	収益収入・全法連(連協費含む)
特退共事務委託費	273,375	278,675	- 5,300	収益収入・全法連
7.簡保手数料収入	700,000	800,000	- 100,000	事務委託手数料
8.雑収入	1,500,000	1,500,000	0	大同・健診収入
9.受取利息	30,000	50,000	- 20,000	銀行受取利息
10.当期収入合計(A)	80,158,795	82,109,335	- 1,950,540	
11.前期繰越収支差額	15,812,225	19,083,679	- 3,271,454	
12.収入合計(B)	95,971,020	101,193,014	- 5,221,994	

(支出の部)

科 目	予 算 額	前年度予算	増 減	備 考
1.事業費	45,850,000	44,220,000	1,630,000	
講習会指導費	15,000,000	14,000,000	1,000,000	講習会・講演会・説明会等
支部活動費	10,000,000	10,000,000	0	支部事業費他
(支部助成費)	4,550,450	4,568,600	- 18,150	支部活動費補助
(会員増強支部交付金)	2,020,000	2,020,000	0	会員増強・支部協力費
部会活動費	8,000,000	8,000,000	0	源泉・青年・女性部会事業費他
(部会補助費)	1,400,000	1,600,000	- 200,000	源泉・青年・女性部会活動費補助
中野法人会報費	2,000,000	2,000,000	0	6回発行(124号~129号)
連合会報費	200,000	200,000	0	東法連・会費
全法連会報費	1,100,000	1,100,000	0	「ほうじん」購入費
連合会行事費	1,500,000	1,500,000	0	全・東法連行事参加費
会員増強運動費	500,000	300,000	200,000	会員増強・ノベルティ
印刷製本費	2,000,000	1,700,000	300,000	行事開催案内状等
通信費	3,500,000	3,400,000	100,000	行事通知・会報発送費
図書費	250,000	220,000	30,000	日経新聞・税務図書費
調査研究費	300,000	300,000	0	渉外・調査・研究等
慶弔費	600,000	600,000	0	会員・友誼団体慶弔費
諸会費	300,000	300,000	0	関係団体・会合・会費
簡保事務委託料	600,000	600,000	0	事務委託費
2.会議費	7,830,000	7,600,000	230,000	
総会費	3,300,000	3,300,000	0	総会関係費用
役員会費	3,300,000	3,300,000	0	理事会・常任理事会等
委員会議費	1,000,000	1,000,000	0	委員会関係等
厚生連協会議費	230,000	0	230,000	厚生関係・連協費
3.管理費	30,225,000	30,025,000	200,000	
給与当	20,000,000	20,000,000	0	職員給与(アルバイト含む)
福利厚生費	2,700,000	2,700,000	0	法定福利費・職員福利厚生費
職員管理費	1,500,000	1,500,000	0	計算センター事務委託費・閲覧料
旅費交通費	1,000,000	1,000,000	0	旅費交通費等
通信運搬費	1,700,000	1,500,000	200,000	電話・郵送料等
消耗品費	1,200,000	1,200,000	0	事務用品費等
修繕費	300,000	300,000	0	修理・修繕費
水道光熱費	350,000	350,000	0	電気・ガス・水道料金等
火災保険料	75,000	75,000	0	火災保険料(年間費)
地代	1,000,000	1,000,000	0	81,890×12ヶ月
雑費	400,000	400,000	0	雑費
4.法人税等繰入額	100,000	100,000	0	
5.固定資産取得支出	500,000	500,000	0	
備品購入費	500,000	500,000	0	備品購入費
6.積立預金支出	8,000,000	8,000,000	0	
退職給与積立預金	1,000,000	1,000,000	0	
創立・社団・周年積立預金	1,000,000	1,000,000	0	
会館建設積立預金	6,000,000	6,000,000	0	
7.予備費	3,466,020	10,748,014	- 7,281,994	
8.当期支出合計(C)	95,971,020	101,193,014	- 5,221,994	
9.当期収支差額	- 15,812,225	- 19,083,679	3,271,454	(A) - (C)
10.次期繰越収支差額		0	0	(B) - (C)

(但し、科目間の流用を認める)

会費改定についてのお願い

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、当法人会の活動に種々ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、景気はなかなか改善される見通しもなく先行き不透明で、皆様にあっても厳しい企業経営を余儀なくされていることと思います。

当法人会も、昨今の経済不況の影響を受け、会員数も微減の傾向にあります。そこで、会費の件ですが、数年前から懸案事項として取り上げて参りましたが、特に昨年は、数回に亘り「会費改定委員会」を開催して参りました。

この度の「第27回通常総会」にて承認、可決されましたので、今年度より下記の基準表に則りご納入いただく事になります。

このような景気低迷の状況の中、実質的な値下げの方向で検討した結果でございますので、どうかご理解の上ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

平成14年6月1日

社団法人 中野法人会
会 長 飯田又右衛門

社団法人 中野法人会

会費基準表

(平成14年度より実施)

会費は、資本金に応じ下記の通りです。

(円)

資 本 金	年 額	月 額	*(従来・会費月額)	
			資 本 金	会費月額
300万以下	6,000	500		
301万以上～1000万未満	8,400	700	300万以上	700
			500万以上	1,200
1000万以上～2000万未満	12,000	1,000	1000万以上	2,000
2000万以上～5000万未満	24,000	2,000	2000万以上	3,000
5000万以上～1億未満	48,000	4,000	5000万以上	6,000
1億以上～3億未満	72,000	6,000	1億以上	10,000
3億以上～5億未満	96,000	8,000	3億以上	15,000
5億以上	120,000	10,000	5億以上	30,000
関連子会社(同地か同代表者・会報郵送なし)	6,000	500		
支店(銀行・証券会社)	12,000	1,000		1,000
法人(学校・宗教・医療)	12,000	1,000		
非営利法人	12,000	1,000		

会費の預金口座振替制度のご協力をお願い致します。口座振替がまだの皆様には、今回、請求書とともに申込用紙を同封させていただきます。

尚、詳細は事務局宛てにお気軽にご連絡下さい。

都 税 だ よ り

東京都中野都税事務所

小規模非住宅用地に係る固定資産税・都市計画税の減免について(23区内)

東京23区の非住宅用地の過重な負担を緩和するとともに、極めて厳しい経済状況下にある中小企業等を税制面から支援するため、平成14年度分の固定資産税・都市計画税の減免を行います。

この減免が適用されるのは、東京23区内の小規模非住宅用地のうち、個人又は中小企業が所有するものに限られます。

減免を受けることができる小規模非住宅用地とは？

- ・一画地の面積が400㎡以下の非住宅用地のうち200㎡までの部分です。ただし、個人又は資本金1億円以下の法人等が所有するものに限られます。

どのくらい減免されるの？

- ・小規模非住宅用地に相当する税額の2割を減免します。

減免を受けるためにはどうしたらいいの？

- ・小規模非住宅用地を所有していると思われる方に対して、7月中旬に申請書等を送付いたします。申請要件等をご確認の上、土地が所在する区の都税事務所に提出してください。

自動車税の納税はお済みですか

平成14年度自動車税の納期限から約1ヶ月が過ぎています。まだ納税されていない方、自動車税は車検までに納めればよいと思いませんか？

未納のまま放置しますと思わぬ延滞金がつくほか、滞納処分(差押え)の対象になり、納税者ご本人にとっても大きな損失となります。まだ納税されていない方は、車検時を待たず、早めに納税してください。

都税の納付には、口座振替がご利用できます

口座振替とは、納期限に預(貯)金口座から自動的に納付できる便利な制度です。

対象となる税

- ・固定資産税・都市計画税(23区内) 個人事業税 申し込み手続
- ・開始しようとする月の前月10日までに、金融機関又は郵便局の窓口へお申し出ください。(預貯金通帳、届出印、納税通知書等をご持参ください。)

また、納税通知書に同封されている口座振替申込書のはがきでもお申し込みいただけます。

@ (3 3 8 6) 1 1 1 1

フォトコンテスト出品作品募集中!

(参考までに今まで掲載の写真)



(第123号掲載・河口湖大石からの富士山)



(第114号掲載・中央3丁目福王山慈眼寺とバゴタ)

中野法人会では、今回『第1回フォトコンテスト』を開催致します。テーマは自由です。(但し、会報表紙に採用させて載く事が条件になりますので、季節感や中野区内の地域性が溢れる作品なら、尚結構です。)又、会報の発行は奇数月の1日付ですので、ご考慮戴ければと思います。優秀作品には賞金があります。詳しくは中野法人会事務局まで。

みなさまの力作・傑作をお待ち申し上げております。

締切日：平成14年11月末日

発 表：会報第128号・平成15年1月9日の

「新年賀詞交歓会」にて表彰。

掲示板(中野法人会 行事予定表)

月	日	曜	行 事	時 間	備 考
7	24	水	新設法人説明会	1:30~3:30	署・別館
	26	金	決算法人説明会	1:30~3:30	署・別館
8	1	木	役員合同研修会	4:00~5:00	日本閣 懇親会あり
	22	木	決算法人説明会	1:30~3:30	署・別館
	27・28	火・水	生活習慣病健診		中野ゼロ小ホール
9	5	木	会員合同研修会	4:00~5:30	京王プラザホテル 懇親会あり
	12	木	会員増強進発式	3:00~	西武信金・本店
10	20	金	税制改正全国要望大会	1:00~	東京国際フォーラム
	24・26	木・土	法人会全国大会(富士大会)	2:00~	富山市・芸術文化ホール

部会だより

源泉研究部会

「第244回管外研修会 = 立川防災館見学」 「第27回定時総会 & 第245回研修会」を開催

部会の本年度初の研修会が、4月12日開催されました。今まで7月に行っていた管外研修会を、本年は4月ということで、今回は立川都民防災教育センター「立川防災館」を見学しました。キャッチフレーズも「体験いかして、みんなで守る」とある通り、地震体験室や煙体験室、又、防災ミニシアターの映像はとても迫力があり、実際に地震を体験しているようでした。万が一地震が起きたとしても慌てず対処できるようにと、大変有意義な研修になったと思います。

又、源泉研究部会の第27回定時総会並びに第2

45回研修会が、5月10日日本閣において開催されました。第1部の「第27回定時総会」は、西條部会長が議長席につき、「平成13年度事業報告」「平成13年度収支決算報告」「監査報告」「平成14年度事業計画案」「平成14年度収支予算案」「役員補充の件」と全てが満場一致で可決されました。

第2部は「第245回研修会」、講師は西條部会長。職業柄、ご自身の経験を活かされ、一般乗用旅客自動車運送業ということで話をしていただきました。それぞれ地域によって運賃が異なることなど、その歴史的な推移も教えていただきました。来年は、どなたが内部講師をつとめてくださるのが、今から楽しみです。



(本当地震って恐いなあ - !)



(自ら講師を担当された西條部会長)

青年部会

「第22回定時総会 & 第115回研修会」を開催

青年部会の第22回定時総会並びに第115回研修会が、5月9日日本閣において開催されました。第1部の「第22回定時総会」は、木村部会長が議長席につき、平澤副部会長から「平成13年度事業報告」、矢島会計から「平成13年度収支決算報告」、田村会計監査より「監査報告」、そして「平成14年度事業計画案」「平成14年度収支予算案」「役員補

充の件」と全てが承認可決され、新役員には、矢島副部会長、赤羽会計、黒岩幹事が就任されました。

続いて、第2部は、講師に中野税務署の野村上席をお迎えして、「税制改正のあらまし」「減価償却について」と題して研修会が行われました。基本的なことから、例題に沿っての講義は、大きな知的武装の一助になったと思います。



(講師の野村上席様)



(今年も活発な活動を - 木村部会長)



(真剣に研修される部会員の皆さま)

女性部会

「第21回定時総会&第79回研修会」を開催

新緑が大変目に鮮やかで、まさに女性部会の総会に彩りを添えてくれるような5月13日、「第21回定時総会並びに第79回研修会」が、日本閣において開催されました。

ご来賓として、中野税務署より、藤井副署長様、太田第一統括官様、野村審理担当上席様にご列席いただき、第1部は、梶原副部会長の司会で、三輪副部会長の開会のあいさつ、大島部会長のあいさつと続き、大島部会長が議長席につかれ、議事にはいりました。

小川幹事より「平成13年度事業報告」、飯田会計より「平成13年度収支決算報告」、小島会計監事が「監査報告」、そして山岡幹事より「平成14年度事業計画案」、飯田会計より「平成14年度収支予算案」と、全てが承認可決されました。その後、藤井副署長様よりお祝辞を頂戴致しました。石川副部会長の閉会のあいさつで、総会は盛会裏に終了致しました。

続いて、ティータイムの後、「第79回研修会」は、中野税務署の太田第一統括官様より「花とお茶」と題してお話をしていただきました。

200以上の鉢植えを育てている実体験から、花を育てる五か条ということをお話していただきました。

A植物の名を知る B日照時間を知る C水やり D温度 E肥料だそうです。

また、お茶のお話では、裏千家の修行を長くつまれておられる立場から、千利休の生涯を通し、大変に含蓄のお話をしていただきました。

自らの感性を磨くために、まずやってみることに、恥を捨てて人に請うことの大切さを教えていただきました。一期一会の茶会における季節感の趣向、見立ての妙などあつという間の1時間のお話でした。

太田第一統括官様は、『花を見て美しいと思う、人の心が美しい』と、私たちに大きな余韻を残されてお話の最後を結ばれました。

(よね屋 寺瀬真優美)



(挨拶される大島部会長)



(講師の太田第一統括官様)



(熱心に聞き入る女性部会の皆さま)

部会員募集中!

只今、源泉研究部会・青年部会・女性部会では、会員を募集しております。

『源泉研究部会』

(今年創立27周年を迎えました。条件は、従業員50人以上の法人であること。)

年8回、経理、人事、労務等に携わる皆様に変なお役に立つ研修会を開催しております。又、毎年好評を戴いております、春の管外研修会、秋の一泊管外研修会など、部会員同士の親睦会も盛んです。年会費は9,600円です。

『青年部会』

(若き企業のトップリーダーを目指すことを主眼に結成され、22年目を迎えました。年齢が50歳までの方なら男女どなたでも入会できます。)

年5回の研修会を企画しております。中でも毎年2月に行われる一泊管外研修会は、部会員自らが講師となり、毎年好評を戴いております。又、部会員同士のゴルフコンペ、社会貢献活動の一貫としての「中野まつり」にも参加しております。

毎年、全法連主催の「全国青年の集い」(本年は静岡で開催)にも多くの部会員が参加しております。年会費は6,000円です。

『女性部会』

(今年創立21年目を迎えました。女性の経営者、社員の方、どなたでも入会できます。)

毎年4回以上研修会を開催しております、又、管外研修会は、日頃なかなか行けないところを企画し、毎年絶賛を博しております。今まで、最高裁判所、東京証券取引所、首相官邸、四谷の福田家、伊豆長岡の三養荘、京都の桂離宮、修学院など企画し多くの方にご参加戴いて参りました。又、青年部会同様、「中野まつり」にも参加をし、社会貢献活動を展開しております。年会費は1,800円です。

多くの皆様方の新規ご加入をお待ち申し上げております。尚、詳細、申込の仕方につきまして、法人会事務局宛てにお気軽にご連絡願います。

《事務局スタッフ》

事務局長 佐藤 憲光

職員 三國 勝幸

職員 金井 秀司(5月15日入社)

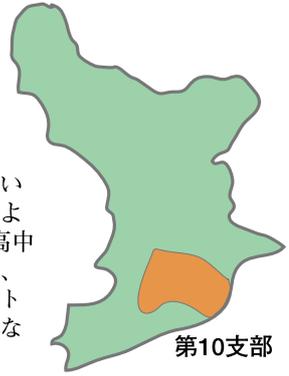
よろしく願い申し上げます。

尚、滋野すみ子は、6月19日定年退職致しました。

中野法人会 支部訪問 第1回

第10支部

中央1・2丁目
本町1～3丁目



第10支部

10支部は、大久保通りと神田川を境とし、東は中野新橋通り、西側は西新宿に面しています。支部を十文字に走る青梅街道と山手通りの交差点、中野坂上は区の再開発事業により3棟の高層ビルが建ち並び、副都心のすそ野のような景観です。都営大江戸線と首都高中央環状線を埋設した山手通りの拡幅工事もあり、この通りは路面の商店がすべて移転し、支部の会員もこの10年ほどで大きく入れ替わっています。新築ビルを中心にIT関連ソフトウェア会社も多く、大手企業も何社も入居していますが、中野駅より新宿へのアクセスが便利な立地から、「中野の企業」という意志が希薄になりがちな問題点も指摘されています。そんな中、活発な支部活動を続ける10支部を支部訪問の第一回目に訪れました。



▲ 1991年5月、再開発前の中野坂上交差点
山手通りぞい、池袋方面への眺望



高層ビルの建並ぶ今の中野坂上交差点
山手通り地下を工事中の首都高中央環
状線の開通は平成18年末の予定

平成14年度支部活動目標

- 「親しみある・わかりやすい法人会」
- 「地域の活性化に役立つ支部活動」

活発な支部活動

現在の会員数は約350法人、昨年度は区内で初めて支部会員名簿を発行しました。また昨年度からお隣の第9中央支部および第9本町支部さんとの合同企画を行うようになり、日本閣で料理を楽しみながら懇親を深める「グルメの夕べ」や、三浦半島の三崎漁港への「管外研修」さらに11支部と12支部も加わって5支部対抗ボーリング大会も行いました。今年度になってからも総会・税務研修会の合同開催や福島原発見学管外研修も合同で行っています。

さらに今年は、支部内のインターネット制作会社、デジコムさんの協力を得て、独自のパソコン集中講習会も開催します。他支部の方でもご希望があれば、ぜひご参加下さい。

▲ 今年度の定時総会と
春の税務研修会
三支部合同で75名出席
西京信用金庫中野支部
会議室にて



安達支部長の「法人会は地域に密着した異業種交流会だ」との言葉を実践するため、これからも様々な人が興味に応じて参加できる活発な活動を目指します。

最後に、現法人会長の飯田又右衛門氏（あぶまた味噌）女性部会長の大島幸子氏（大島）青年部会長の木村栄太郎氏（木村化学産業）がそろって10支部の企業であり、活動に際して多大な協力をいただいている事を報告させていただきます。

支部長はこんな人



安達 七郎氏
石田プレス工業（株）代表取締役社長
昭和10年福岡県生まれ 魚座 血液型A
本社：東京都中野区中央1-14-1
tel:03-3362-6731 fax:03-3362-6735
医療用医薬品キャップ、容器の製造

信条 「人の和」「社会への貢献」
今の社会情勢に思う

医薬品関連はこれまで厚生省に守られていた部分がありましたが、この業界にもグローバル化、規制緩和が始まるようとしています。競争に打ち勝つため、日々次の一手を考えております。

10支部役員紹介

支部長	安達 七郎	石田プレス工業 株式会社
副支部長	横山 哲三	横山設備工業 株式会社
	畦地 秀明	タイガー自動車工業 株式会社
	相田 和成	株式会社 三鈴
理事	青木 平四郎	有限会社 青木葬儀社
会計	板倉 勝	中野建設塗装 株式会社
会計監事	宇治 延仁	有限会社 真輝
本部参与	石田 正	石田プレス工業 株式会社
	辻 実	株式会社 文友社

評議員	牛窪 きみ	株式会社 牛窪木工所
	落合 藤直	有限会社 落合商会
	池下 龍	不二プラスチック 株式会社
	山田 祐司	株式会社 エスピーブレイン
	豊山 昌大	有限会社 豊文軒
	柴 隆夫	有限会社 柴商会
	井元 康夫	有限会社 アイケイワイ
幹事	藤原 徹也	有限会社 大成
	古木 謙市郎	東京電気安全工事 株式会社
	秋田 宗平	富士輸送 株式会社
	坂崎 隆義	有限会社 デジコム